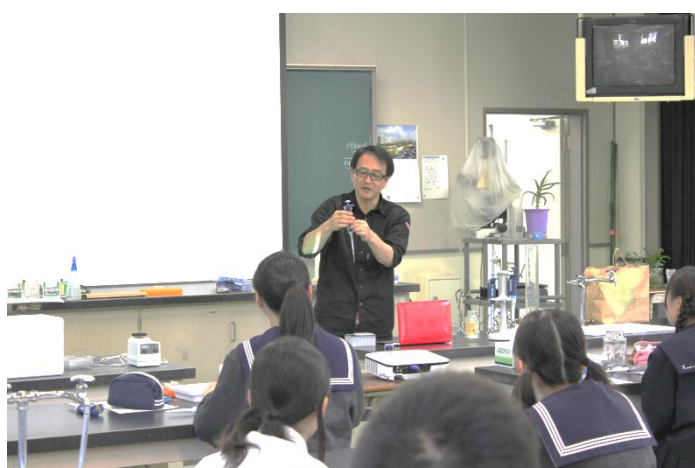


気温もだいぶ上昇し、真夏とあまり大差ない位に暑くなってきましたね。今回の SSH だよりは2年 SSH 文系チームの清水 嶺が担当します。よろしくお願いします。m(_ _)m
今回取りあげるテーマは・・・

サイエンスレクチャー です!!!



先月 17 日に行われたこのイベントは地元
の中学生を対象に、本校が講座を開き、**科学
の楽しさを知ってもらうと共に、蕪高生との交流を
深める**、というものです。当日は本校先生方
の指導のもと物理、化学、生物、地学の4つ
の講座が行われ、32名の中学生が参加しま
した。本校からも17名の生徒がサイエンス
アシスタントとして参加し、中学生に実験器
具の使い方を教えるなど、実験・実習のサポ
ートをしました。中学生は実験や講座を通し
て、蕪高生と楽しく交流できたそうです。も

ちろん本校生徒にとっても良い経験になり、**科学の面白さや楽しさを中学生と共有することができまし
た**。以下にこのサイエンスレクチャーで開かれた4つの講座の内容を簡単に紹介します。

<実施内容>

コース	内容
物理(日高先生)	超低温の世界を体験～ -196°C の液体窒素を使うと沸点 -183°C の酸素も液体に！液体の酸素はなんと青色なのでした。
化学(坂本先生)	酸化還元 ～様々な溶液を使って発電や電池の仕組みにせまりました。本格的な科学実験を、中学生も楽しみました。
生物(芦沢先生)	寿司ネタのタンパク質分析 ～マグロ・サーモン・イカ・エビ・ネギトロのタンパク質を分析。近い種類の生き物はタンパク質も似ていました。
地学(中澤先生)	砂の不思議 ～砂や洗濯のりなど身近な材料で液状化の実験。実際にやってみると地面の下で起きている様々な現象を視覚的にとらえることができました。

講座は約2時間半から3時間半、講義・実験・まとめの三構成。参加した中学生のみなさんは高校生と一緒に懸命に講義の内容をノートにまとめたり、積極的に実験に参加したりと、真剣に取り組んでいました。このような姿を、いつか蕪高生として本校で見られる日を楽しみにしています！



◆今回のサイエンスレクチャーに参加した中学生および本校生徒に感想をききました。その一部をご紹介します！

《中学生》

飯田 亜矢さん（双葉中3年）

今回のサイエンスレクチャーではたくさんのことを学ぶことができました。高校で習う内容も含まれていましたが、**韭崎高校の先生が実験を交えながら丁寧に説明してくれたので、とてもわかりやすかった**です。また、液体窒素の実験では、液体窒素に花を入れたりテニスボールを入れたり、**普段できない実験をすることができてとても良い経験になりました**。今回のサイエンスレクチャーの中で**新しい発見もあったし、いろいろなことを学ぶことができました。とても楽しかったです**。

《高校生》

小林 誠典 2年5組(普通科理系)

僕は、物理の講座を受け、液体窒素を使って超低温の世界についての**実験・実習**をしました。酸素を気体から液体にする実験では、液体にすると酸素にも色があり、磁性を帯びることを実際に体験しました。その実験自体で学んだこともありますが、**中学生と一緒に実験し、アシスタントすることが良い経験となり自分の勉強にもなりました**。

内田 大輝 2年6組(文理科)

僕は寿司ネタの魚介類のタンパク質を調べるという講座を受講しました。芦沢先生の講義を受けてタンパク質について学び、また**中学生と一緒にディスカッション**することで、自分の考えを深めることができました。マグロとサーモン(魚類)・イカとホタテ(軟体動物)のタンパク質は似ているなど**実験結果も面白いものが出て、今後にかせる様々なことを得られた**と思います。

僕たち高校生もこれらの講座に興味を持つことで、多くのことを学ぶことができ、また、中学生と交流することで、**新鮮な気持ちで講座に臨めました**。このサイエンスレクチャーのように、**科学を通したコミュニケーションをこれからも大事にしたい**と思います。

最後に…

今回初めて SSH 便りを担当しましたが、当日サイエンスレクチャーを取材することから始まり、記事を一から作りあげることに**思った以上に苦労しました**。しかし、2年生になり文系理系に分かれ、特に文系は SSH と関わる**ことがほとんどなくなってしまう**中で、SSH 便りを

作成することは**間接的ではありますが SSH に関わる**ことができ**よい経験になりました**。これからもこの SSH 便りを通して、**科学の面白さや楽しさを知っていただければうれしい**です。みなさんにそれが伝えられるように、**文系チームも、理系に負けないよう頑張りたい**と思います！皆さんも是非、本校 SSH に興味を持って、イベント等に積極的に参加してみてください(´▽`)/

(文責 2年6組 清水 嶺)

